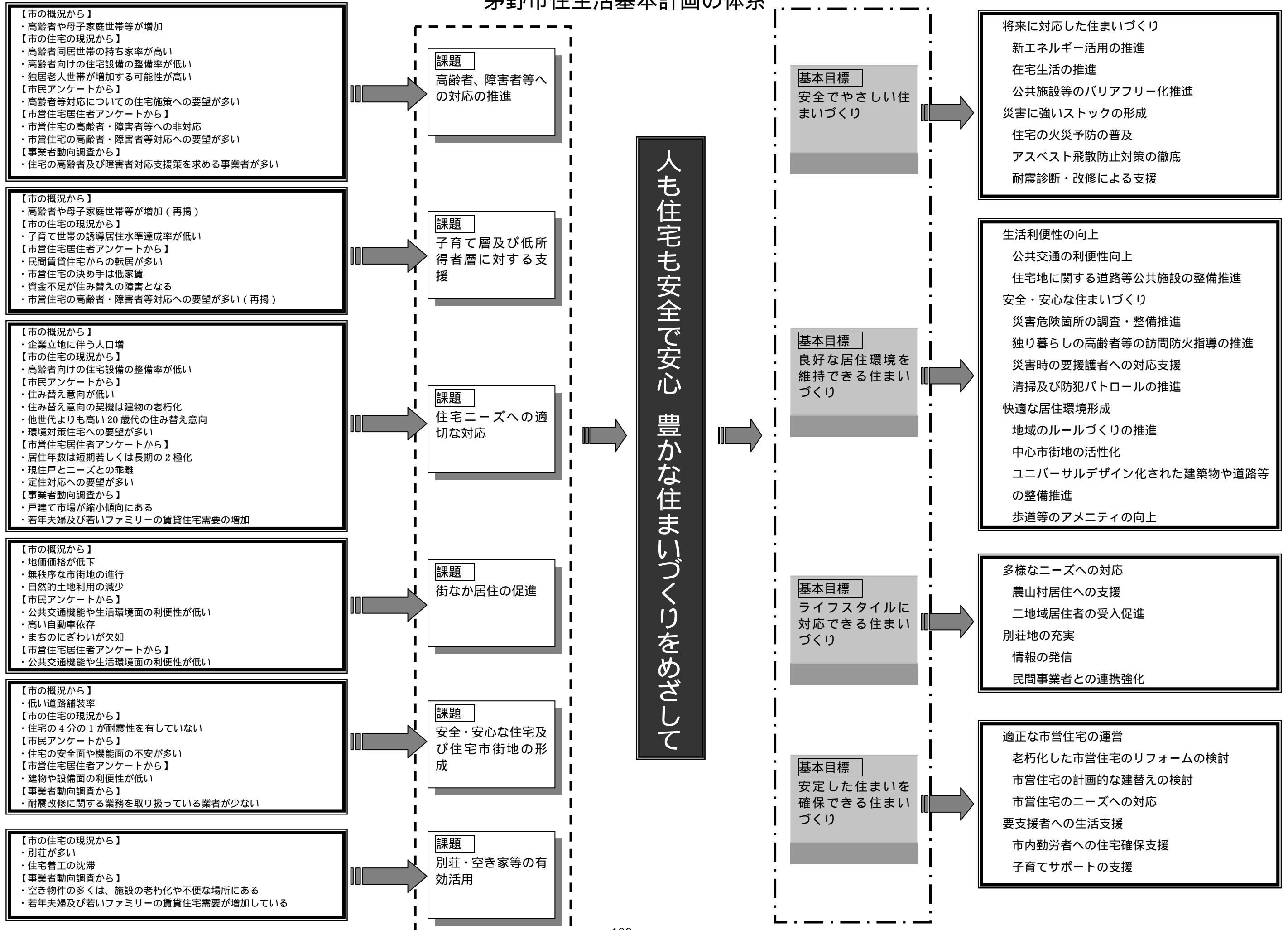


# 茅野市住生活基本計画の体系



【市の概況から】

- ・高齢者や母子家庭世帯等が増加【課題 、 】
- ・地価価格が低下【課題 】
- ・無秩序な市街地の進行【課題 】
- ・低い道路舗装率【課題 】
- ・企業立地に伴う人口増【課題 、 】
- ・自然的土地利用の減少【課題 】

【市の住宅の現況から】

- ・高齢者同居世帯の持ち家率が高い【課題 】
- ・子育て世帯の誘導居住水準達成率が低い【課題  
】
- ・別荘が多い【課題 】
- ・住宅の4分の1が耐震性を有していない【課題  
】
- ・住宅着工の沈滞【課題 】
- ・高齢者向けの住宅設備の整備率が低い【課題 、  
】
- ・独居老人世帯が増加する可能性が高い【課題 】

【市民アンケート調査から】

- ・公共交通機能や生活環境面の利便性が低い【課  
題 】
- ・高い自動車依存【課題 】
- ・まちなぎわいが欠如【課題 】
- ・低い住み替え意向【課題 】
- ・住み替え意向の契機は建物の老朽化【課題 】
- ・他世代よりも高い20歳代の住み替え意向【課題  
】
- ・住宅の安全面や機能面の不安が多い【課題 】
- ・環境対策住宅への要望が多い【課題 】
- ・高齢者等対応への要望が多い【課題 】

【市営住宅居住者アンケート調査から】

- ・民間賃貸住宅からの転居が多い【課題 】
- ・市営住宅の決め手は低家賃【課題 】
- ・短期もしくは長期の2極化【課題 】
- ・公共交通機能や生活環境面の利便性が低い【課  
題 】
- ・建物や設備面の利便性が低い【課題 】
- ・資金不足が住み替えの障害となる【課題 】
- ・高齢者・障害者非対応【課題 、 】
- ・住戸のニーズとの乖離【課題 】
- ・定住対応への要望が多い【課題 】
- ・高齢者等対応への要望が多い【課題 】

【事業者動向調査から】

- ・戸建て市場が縮小傾向にある【課題 】
- ・空き物件の多くは、施設の老朽化や不慣れな場所  
にある【課題 、 】
- ・若年夫婦及び若いファミリー世帯の賃貸住宅需  
要が増加している【課題 、 、 】
- ・耐震改修に関する業務を取り扱っている業者が  
少ない【課題 】
- ・住宅の高齢者及び障害者対応（バリアフリー化  
等）支援策を求める割合が高い【課題 、 】